

3. SDGs推進基本指針に沿った取組みについて

I. 国際会議の誘致・開催を加速化

SDGsに関連した新たな国際会議支援制度の創設

MICE 施設の一つとして、SDGs に関連した諸問題を解決する会議の場を提供することも、私たちの重要な役割だと考えています。

特に SDGs への貢献が期待できる国際会議等の主催者様に対し、既存の「国際会議等 誘致・開催支援プログラム」に加えて支援金額を増額できる特例要綱を定めました。



II. 「中之島・地域社会の輝きへの一層の貢献」

SDGsをテーマとしたNPO催事の主体的な開催、開催支援

SDGsの推進に寄与するNPO等が開催する催事で、国際会議への発展が期待できるものについての開催経費の補助や、特に意義が高いと認められる催事については共催し、施設利用料を負担する開催支援を設けました。



都市型MICE拠点として「中之島」の魅力づくりへの貢献

「大阪市美化強化デー」(原則毎月1日)「大阪マラソン“クリーンUP”作戦」(2月)等の活動を通じて会議場周辺の美化活動に取り組んでいます。



私たちの位置する「大阪中之島」のさらなる発展・活性化を目指し、近隣民間事業者と連携の下、「中之島なつまつり」(8月)や当社も参画する「クリエイティブアイランド中之島」の主催する各種イベントについて共催・協賛しています。



災害時、非常時対応体制の整備

大阪府との間では、「大規模災害時における施設利用の協力に関する協定」を結んでいます。(2019年3月)大阪府警察天満警察署との間で「災害時におけるヘリポート利用等についての協定」(2021年9月)を、大阪市北区と「津波避難ビル協定」(2022年1月)を締結しています。



① ハード(施設)面での取組み

ユニバーサルデザインを意識した改修・館内表示の推進

すべての人々が利用しやすい施設を目指し、隣接するリーガロイヤルホテル大阪との連絡口を自動扉化しました。また、既設の正面入口に加えて1階プラザへの出入り口についても自動扉化を進めています。



バリアフリートイレ(多機能トイレ)

多様性を認め全ての人々にとってトイレを使いやすいものとするため、既設のオストメイト対応トイレ(3カ所:11階、6階メインホール内2カ所)に加え、施設内23カ所のバリアフリートイレに簡易オストメイト(前広便座 ZA FREE と「ケアサポート水栓」)を設置しました。その結果、館内のオストメイト対応トイレが計26カ所となりました。(2022年度)

また、全館のバリアフリートイレ31カ所の内、11カ所についてはオールジェンダートイレとなっています。(内、利用頻度の高い8カ所がオストメイト対応トイレです)



施設内の抗菌・抗ウイルスコーティング処理

全館のトイレをはじめ、会議室内や通路の壁だけでなく、貸出用の机・椅子などお客様の手が触れる箇所全般に抗菌・抗ウイルスコーティング処理を施しました。

また、中小会議室に空間除菌装置を設置しています。



② ソフト(サービス)面での取組み

大阪・ブルー・オーシャン・ビジョンに則った取組み

2019年に大阪で開催されたG20サミットで共有された「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」に則り、施設内で排出される廃棄物の100%リサイクル達成を目標に、施設各フロアにリサイクル回収ボックスを設置し、ペットボトルや空き缶の回収に取り組んでいます。



フェアトレード製品等の活用

主催者様に選んでいただけるように、通常のコーヒーとは別に、レインフォレスト・アライアンス認証(熱帯雨林の維持を目的に設立されたNPO団体の認証)のコーヒーや、サンシャイン・コーヒー・プ

プロジェクトのブレンドコーヒー(WFP:国連世界食糧計画の「学校給食支援」を支援するレッドカップキャンペーンに参加可能)を導入しました。



食の多様性への対応

多種多様な食文化を持つ人々に対応するため、パートナー会社(ケータリング、弁当関連)と一緒に取組みを進めています。



ユニバーサルマナーの導入によるサービスの向上

「多様な方々に適切なサポートができる人になる」ことを目的に、全社員が「ユニバーサルマナー検定」を受検し、全社員がユニバーサルマナー検定 3 級を取得しました。(2023 年 2 月)



業務関連契約・調達事項への SDGs 条項の導入

「パートナーシップ構築宣言」

「パートナーシップ構築宣言」(2022 年 4 月)に則り、パートナー会社と共に、サプライチェーン全体(オールOICC)で法令や社会規範を順守することはもとより、高い倫理観に基づく公正な事業活動に取り組んでいます。



オンライン予約の拡充・申請書類等の電子化

WEB による予約受付・申請書類の電子化

いつでも、どこでも、誰でも簡単に利用予約が行えるよう、WEB 予約「e-予約」を導入しています。また、催事催行に必要な各種申請書類等も WEB 配信し、効率化を通じ生産性の向上に取り組んでいます。

従来は紙で行っていた利用承認通知を WEB 上で先行電子化しました。現在では 97%まで移行が完了しています。



③ 社内における取組み

女性活躍推進・オールジェンダーへの配慮

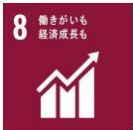
女性活躍推進を進める上で、各種認証制度について研究し、社内条件を整えて認証を取得します。
また、オールジェンダーへの配慮についても推進を進めます。



超過勤務の解消・ワーク・ライフバランスの向上

ワークシェア等の導入

各課で月毎に開催されるMM会議を通じ、それぞれの業務量を確認し、必要に応じ所管業務の再配分を行うなど取組みを進めています。



有給休暇の積極的な取得

最低月一回以上の有給休暇の取得を全社員に呼びかけ、ワーク・ライフバランスの向上に取り組んでいます。

